

東成支店の職員2名が特殊詐欺防止で感謝状拝受

～ オレオレ詐欺を未然防止、犯人検挙に大きく貢献 ～

大阪シティ信用金庫（本店 大阪市、理事長 高橋知史）では、全店あげて特殊詐欺被害の未然防止に積極的に取り組んでいます。

今般、「預手プラン」の適切な対応によりオレオレ詐欺を未然に防ぎ、犯人検挙に大きく貢献したとして、6月8日（金）に東成警察署長から東成支店（大阪市、支店長 鈴木吉夫）の営業課職員2名が感謝状を拝受しました。

なお、当金庫は、27年度に6店舗、28年度に2店舗、29年度に5店舗が警察署から感謝状をいただいております。今年度は、城東支店、東部市場支店、八尾西支店に続き4店舗目になります。

当金庫は、お客さまの大切なご預金をお守りするため、これからも声かけを励行するとともに、警察との連携を一層強化し、特殊詐欺被害の未然防止に努めてまいります。

記

1. 表彰事例

高齢の女性客から「親戚に不幸があり現金が必要になったので定期預金を解約したい」との申し出があったが、職員が疑問を感じて詳しく伺ったところ「実は、息子が会社のお金を使い込んだため弁償しなければいけないので、資金が必要になった」とのこと。しかし、不審な点が見受けられたため、「預手プラン」に基づいて警察署へ通報し、詐欺を未然に防ぎ、犯人検挙に大きく貢献した。



東成警察署長から感謝状を受ける東成支店職員

以上